

2016 年度

化学史研究発表会

(化学史学会年会)

主催 化学史学会

後援 公益社団法人日本化学会

日時 2016年7月9日(土)・10日(日)

会場 三重大学 (〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577)

総合研究棟Ⅱメディアホール

近鉄名古屋線津駅から三交バスで15分、「大学前」で下車。あるいは近鉄名古屋線江戸橋駅から徒歩15分。

参加費 3000円(学生1000円・要学生証) 特別講演、シンポジウムは無料

懇親会 5000円(学生1000円・要学生証)

連絡先 和田正法(年会準備委員) Tel: 059-231-9930 Email: wadamasanori@ars.mie-u.ac.jp

2016年7月9日(土)

開場 9時30分

一般講演(1) 10時00分～12時00分

特別講演 小川真里子(三重大学名誉教授)

19世紀イギリスの生理学や衛生学の発展に貢献した化学者 13時00分～14時00分

シンポジウム 近代イギリスにおける科学の制度化：専門分科と公共圏をめぐって 14時10分～16時50分

総会 17時00分～18時00分

懇親会 18時15分～20時15分

2016年7月10日(日)

一般講演(2) 9時00分～12時00分

特別講演 武田時昌(京都大学教授) 長生の錬金術 13時00分～14時00分

特別報告 大野誠(愛知県立大学)・加藤貴広(化学同人)

『化学史事典』の編集にたずさわって：今後の課題 14時10分～14時40分

一般講演(3) 14時50分～16時20分

プログラム詳細は化学史学会ホームページ <http://kagakushi.org/> をご覧ください

2016年7月8日(金)

エクスカージョン

三菱化学四日市事業所見学、四日市公害と環境
未来館観覧ほか



三重大学三翠会館(登録有形文化財) ⇨

三重大学の前身の一つである三重高等農林学校の開校10周年を記念して1936年に同校同窓会によって建設された。